



統計で働く姿を見つめよう

平成14年就業構造基本調査

Q1 就業構造基本調査ってなに？

A 統計法に基づく、国の重要な統計調査として、我が国の就業・不就業の実態を明らかにするために行われます。

昭和31年から3年ごとに実施されてきましたが、昭和57年以降は5年ごとに実施され、今回は14回目に当たります。

今回の調査では、平成9年調査からの雇用失業情勢の急激な変化や、構造改革の進展を背景とする雇用流動化の実態を明らかにする集計の充実を図ることとしています。

Q2 調査はいつ行うの？

A 10月1日現在で調査します。

県知事が任命した統計調査員が、9月下旬に、調査の対象となった世帯へ調査票を持って伺います。

なお、8月下旬から調査員が、調査の対象となる地域の確認のため、伺います。

Q3 対象となる人は？

A 全国から約2万9千調査区、約44万世帯が統計的手法によって選ばれ、その世帯にふだん住んでいる15歳以上の世帯員全員が対象となります。

福岡県では、24市69町村、783調査区、約1万2千世帯の方に調査をお願いします。

Q4 どんなことを調べるの？

A 次のような事柄について調査します。

対象となったすべての人について・・・・・・・・・・

性別、年齢、ふだんの就業状態、常住地の異動、9月末1週間の就業状態など

ふだん仕事をしている人について・・・・・・・・

従業上の地位、就業日数や時間、事業や本人の仕事の内容、転職意識など

ふだん仕事をしていない人について・・・・・・・・

仕事をしたいと思っているか、就業希望理由、希望職種や求職活動の状況など

Q5 調査の結果は、どう役立てられるの？

A 国、県、市町村において雇用・失業対策や福祉政策などの各種行政施策を企画・立案する上で重要な指標として利用されます。

また、経済や景気の動向の分析、各種白書の作成及び大学、研究機関などにおける雇用・失業問題の研究などにおいて、基礎データとして幅広く利用されています。

詳しくは、総務省統計局ホームページへ <http://www.stat.go.jp/data/shugyou/index.htm>



問い合わせ先

- ・ 福岡県企画振興部調査統計課
生活統計第一係
Tel 092-643-3191
Fax 092-643-3192
- ・ 各市区町村統計主管課